

4万8000台が 世界の道を駆ける

Approximately 48,000 units produced over 18-year production run



GT-Rへのメッセージ
R's Meeting 2025詳報

edirb

performance.

サイドサポート上面には
新素材のヴィーガンレザー「ビガブリモ」を新たに採用。
擦れの耐久性向上に加え、
意匠もキルティング加工を施すなどデザインを一新し、
深いショルダーとニーサポート形状でホールド性をさらに高めた設計の
高剛性シェル&フレームを組み合わせた
リクライニング機構付きセミバケットシート、エディルブ161/162。

edirb 161 (スタンダードクッション)
BRIDE GIAS II STANDARD CUSHION

edirb 162 (ロークッション)
BRIDE GIAS II LOW CUSHION

¥339,900(税込)

- スチールフレーム
- カーボン製シェル(CFRP)
- プロテインレザー™×ウルトラスエード®×ビガブリモ
- 全3色(グレーステッチ/レッドステッチ/ブルーステッチ)
- 難燃生地
- 保安基準適合モデル
- 日本製
- 着座センサー搭載(座面部)
※車種によっては、対応できない場合があります。
- 重量:約14.4kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様

車検もOK!



カーボン製シェル
(CFRP)

BRIDE
NEW
SUPER LOW POSITION
SYSTEM
Low MAX
(特許取得)



写真のモデルは、
edirb 162・グレーステッチ(G62PLC)です。



edirb 162

Low MAX
(特許取得)



写真のモデルは、
edirb 162・レッドステッチ(G62PBC)です。

edirb 162

Low MAX
(特許取得)



写真のモデルは、
edirb 162・ブルーステッチ(G62PCC)です。



BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO., LTD.
ブリッド株式会社

BRIDE®は、ブリッド株式会社の登録商標です。
〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号
TEL.(052)689-2611 FAX.(052)689-2612

※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。

ブリッド&エディルブの最新情報は、こちら!

<http://bride-jp.com>





GIASIII REIMS

ガイアスリー・レイムス

カラー:ブラック×ブラック/ブラック×レッド/ブラック×ブルー
重量:約14.2kg
スタンダードクッション:26万4000円
ロークッション:26万4000円

リクライニング機構による快適性も備えたフラッグシップモデルGIASIIIをベースに、バックフレームまでを質感の高いスウェード調生地でフルカバーし、スタイリッシュな仕上げに

EUROSTERII CRUZ

ユーロスターツー・クルーズ

カラー:タフレザークラック
重量:16kg
シートヒーター無し:15万1800円
シートヒーター有り:17万5000円

機能性に加え快適性をも高めたロングセラーモデルに耐久性のあるPVC表皮を用い、第2世代GT-R、とくにR32とのマッチングも良好なタフレザークラックが追加された



BRIDE GIASIII REIMS × R35

スタイリッシュかつスポーティこそが
GT-Rにふさわしい選択といえる

BRIDEの新作ラッシュが止まらない。安心のホールド性、信頼の機能性、そして質感の向上と、GT-Rオーナーの心くすぐるラインアップが完成。ドライビングを支えるパーツだけあって、良いものを選びたい

文●名取則隆 写真●芝 修
©ブリッド ☎052・689・2611 <https://bride-jp.com/>
協力●ガレージカ ☎0594-82-5026 <http://www.garage-chikara.com/>

機能性と快適性を備えた
アップグレードモデル登場

フルカバータイプの表皮とカラーラインのアクセントを施した「GIASIII REIMS (ガイアスリー・レイムス)」の受注が10月1日より開始された。

ベースとなるGIASIIIは、3D-CADによって設計されたボーンフレームとモノコックシェルにより、高いシートの剛性・強度を誇る。ホールド性の高さは見た目の期待値を裏切らない。実際に座ってみると、ショルダー部から太腿にかけて、すっぽりと体が収まり左右にシート内で動くような感じはまったくない。これなら確実なペダルワーク、ステアリング操作が可能になるはずだ。まるでフルバケットタイプのような

安心感がある。リクライニング機構およびワンタッチ式リクライニングレバーは有段階調整ながら、バックラッシュやガタを極限まで抑えているのが効いているようだ。

信頼性の高さはGIASIIIで証明されているが、REIMSではバックレストを高級スウェード調生地を覆い、アップグレード。センターとショルダー部にはアクセントカラーを施す。表皮カバーは後席の乗員保護にも効果があるのも特徴のひとつ。

R35の純正シートを交換するには覚悟も必要だが、約14kgという軽量設計やリーズナブルな価格設定は魅力的だ。運転席、助手席とも装着してみたくなるほどのフィット感で、スタンダードクッションとロークッションが選べる。運転席はスタンダードクッションで走り優先、助手席は乗降性を考慮してロークッションというコーディネートもできるわけだ。ちなみに座部・腿部のクッションには専用設計の高密度発泡ウレタンを採用している。

シェル座面には6点式ハーネス用のベルトホールも設けられている。サーキットやスポーツ走行で求められる剛性やホールド性能、日常使いで必要とされる利便性・快適性、これらを高次元で融合させたストリート最強のセミバケットシートとさえそうだ。

もうひとつ注目したいのが「EUROSTERII CRUZ (ユーロスターツー・クルーズ)」で、耐久性のあるPVC表皮を用いたタフレザークラックが追加された。

PVC表皮は水や汚れ、擦れに強いのが特徴で、タフレザークラックのカラーはR32にベストマッチ。快適性をも重視した形状や、クッション性の高さも特筆ものだ。